

## 学校訪問 松ノ木小学校キャリア学習

2008年2月29日

場所 杉並区立松ノ木小学校

対象 6年生

2月最後の金曜日、小学校卒業間近の6年生を対象に行うキャリア学習の一環として、TPFCコーチの佐藤が杉並区立松ノ木小学校へ招かれました。

数ヵ月後には中学生になるという緊張と、大きな希望を持った6年生を前に、自身がプロサッカー選手になるまでのいきさつや、プロ生活について語りました。



また、現役時代の写真やユニフォームを紹介し、迫力あるプレーシーンに感動し、集まった6年生は感嘆の声をあげました。

そして最後に、「夢のために努力することでその夢は必ず叶う、また、夢は一つの通過点だから、そこで終るわけではない。叶えた後、今は子どもたちへサッカーを教えることで、夢を与えるという新たな夢が生まれた」と、熱いメッセージを受け取った子どもたち。

彼らから届いた素敵な感想文集には(以下原文の通り)「佐藤選手は夢をあきらめずまっすぐ進めと教えてくれました。ぼくも夢に向かってがんばります!」子どもの頃からサッカー選手になりたいと思っていた、なれたんだと知って、夢は叶うんだと思いました。「夢はしんねんをつらぬく努力が必要だなと思いました。私も、しっかりと心を強めまっすぐに進んで行きたいです!」という、たくさんの素敵な言葉の数々が記されていました。

